

令和8年2月10日
文教経済常任委員協議会
浪岡振興部地域づくり振興課

令和7年度第三セクター経営評価結果及び対応について

(株)アップルヒル

1 令和7年度 経営評価

評価項目	目的適合性	効率性・効果性	組織運営の健全性	財務の健全性	透明性	自立性
第一次評価 (法人)	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好
第二次評価 (所管部局)	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好
第三次評価 (所管部局)	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好

全ての項目において「概ね良好」という結果となっている。

【青森市第三セクター経営評価委員会による意見等】

- 総括的な所見: • 効率的・効果的な取組などによって、当期利益を継続的に確保しており、安定した財政運営に努力してきたことについては大いに評価できる。今後においても、県内外催事販売及びPR活動事業、教育機関との連携事業について、積極的な取組を期待する。
 • 全ての項目が「概ね良好」の評価となったが、今後も各項目についての維持・向上に取り組み、更なる成長・発展に努めることを期待する。

※参考 令和6年度決算

- 当期損益 10,631千円 累積損益 102,354千円
- 市からの収入 4,254千円 (営業収益に占める割合 R6 : 1.0% ← R5 : 1.0%)
 うち競争によらないもの 0千円 (営業収益に占める割合 R6 : 0% ← R5 : 0%)

2 第三セクターの対応

◆経営戦略プラン(R5～R7)の取組と計画

引き続き経営基盤の強化、効率的・効果的な事業活動、「りんご」を核とした事業展開、情報発信力の強化、公益的事業の強化という経営戦略方針に基づき事業を推進していく。

○具体的な取組

- ①組織体制、人材育成、財務基盤の充実、利益剰余金の計画的な管理等
- ②PDCAマネジメントサイクルによる各種事業の見直し、施設・設備等の適切な維持管理等
- ③「りんご」のブランドを活用した県内外での販路開拓、PR活動の実施等
- ④多様な媒体を通じたイベント、観光、地域情報等の発信
- ⑤商工、農業、観光、教育等関係各団体との連携強化、公益的事業の継続実施等

○財務計画:毎年度の黒字が目標

(R5 : 7,216千円、R6 : 7,327千円、R7 : 7,500千円)

【取組状況】

令和7年度は、物販部門での新たな取組として、通信販売事業者を招致して日用雑貨や小型家電等の催事販売を行い、これまでとは異なる客層へのアプローチを強化した。また、こみせ横丁においては、ニーズの変化を踏まえたテナントの入れ替えを実施し、より魅力的な店舗構成への再編を図った。これらの取組により、道の駅全体の売上拡大と集客力の強化につながる成果を得ることができた。

令和8年度以降についても、引き続き集客イベントや店舗以外での販売を強化していくほか、「りんご」を核とした生産から加工、流通、販売までを一体的に行う六次産業化の取組について検討していく。

3 市の対応

集客数をさらに増加させる取組を支援するほか、経営戦略プランに沿った事業の進捗管理、検証を行いながら健全な組織運営が図られるよう指導していく。